令和３年度 事業報告

公益財団法人　岩手県南技術研究センター

令和3年度　公益財団法人岩手県南技術研究センター事業報告

令和4年3月31日 時点

事　業　名	内　　容
1.研究開発事業	
(1)技術相談(窓口随時受入)	○ 技術相談を常時受入れ、当センター及び一関高専教員等の協力を得ながら対応を行った。 また、当センターで対応が難しい案件については、他の公設の試験機関等を紹介する等の対応を行った。
(2)試験・分析受託事業	○ 企業等に分析機器を利用開放したほか、企業等の依頼により試験・分析受託事業に取り組んだ。 また、当センターの機器で対応困難な分野は、一関高専や公設の試験研究機関等を紹介等の対応を行った。 R3年度試験分析機器利用件数　708件　(H29:1,005件、H30:1,089件、R元: 904件、R2:761 R3年度試験・分析件数（依頼分析）　264件　(H29: 138件、H30: 184件、R元: 221件、R2:221 計　972件　(H29:1,143件、H30:1,273件、R元:1,125件、R2:982 ○ ＪＫＡ 2021年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業に採択され、ガスクロマトグラフ分析装置を新たに整備した。令和４年２月より運用を開始した。
(3)共同・受託研究開発事業	○ 企業等による新製品・新技術等の研究開発を支援するため、共同研究及び企業ニーズと研究シーズのマッチングコーディネートを行った。 ○ 【共同研究】 ・令和元年度補正ものづくり商業サービス生産性向上促進補助金_ビジネスモデル構築型採択事業 テーマ：「ウルトラファインバブルによる中東北の地域活性化プログラムの構築」 を終了し、35社が事業計画書まで作成した。事業期間は令和２年９月14日～令和３年12月13日迄。 導入機器　・ＵＦＢ発生ユニット ・バブル濃度ナノ粒子測定装置 ・栄養成分分析装置 ・高倍率デジタル実体顕微鏡 導入機器利用件数　427件 ・香り漂う街づくりプロジェクト　～クロモジ（黒文字）で商品開発～　を推進し、地域企業４社の開発支援を行った。 ・ウルトラファインバブルバスシステム/ウルトラファインバブル水素浴システムの開発 ・銀イオン水による空間除菌システムの開発
(4)貸研究室整備・活用	○ 「一関市研究開発プラザ」の指定管理者として、管理運営を行った。 ・指定管理期間：令和2年4月1日～令和５年3月31日 ・研究室Ａ～Ｉ　9室 ・令和４年3月現在の利用状況、入居者 ５企業、1研究室、1地域連携支援室により9室利用。 Ａ：セルスペクト株式会社　Ｂ：農商工連携研究室 Ｃ：セルスペクト株式会社　Ｄ：ウルトラファインバブル地域連携支援室 Ｅ：開発管理技術研究所　Ｆ：あゆみ時報 Ｇ：メタロジェニクス株式会社　Ｈ：徳用精密株式会社 Ｉ：メタロジェニクス株式会社
(5)企業訪問・研究ニーズの把握・情報提供	○ 企業の現状・課題、研究ニーズの把握や研究シーズの情報提供等のため、企業等への訪問を行った。

事　業　名	内　　容
2.ものづくり人材育成事業	
(1)ものづくり人材育成事業	○ 一関市ものづくり人材育成事業（一関市補助事業） 【分析系】 ①分析技術基礎講座　分析化学基礎コース 研修期間　令和3年６月3日　　受講者数7名 ・分析化学基礎、機器分析の基礎（ICP-AES，SEM）試料の前処理（講義） ②分析技術基礎講座　機器分析基礎コース 研修期間　令和3年６月4日　　受講者数7名 ・分析機器の概要(講義)、成分分析、異物分析（実習） ③機器分析講座　蛍光X線分析装置研修コース 研修期間　令和３年10月８日　受講者数4名 ・測定原理と分析方法（講義）、元素分析やマッピング分析（実習） ④機器分析講座　ＦＴ－ＩＲ研修コース 研修期間　令和３年10月15日　受講者数3名 ・測定原理と分析方法（講義）、微小、微量異物の同定（実習） ⑤機器分析講座　ＳＥＭ-ＥＤＸ研修コース 研修期間　令和３年10月22日　受講者数３名 ・測定原理と分析方法（講義）、表面観察と元素分析（実習） ⑥栄養成分分析装置習得講座 研修期間　令和4年2月8日、2月16日、2月25日　受講者数3名（3社） ・栄養成分分析装置の基本と実習 ⑦粒子測定装置習得講座 研修期間　令和４年３月１日　受講者数4名（1社） ・粒子測定装置の基本と実習 ⑧ガスクロマトグラフ質量分析装置取得講座 研修期間　令和４年２月21日　受講者数1名（1社） ・ガスクロマトグラフ質量分析装置の基本とオーダーメイド実習 【材料系】 ①金属材料講座　金属表面観察研修 研修期間　令和３年９月７日　受講者数３名 ・金属の結晶構造、金属の熱処理（講義） ・光学顕微鏡観察の基礎（実習） ②金属材料講座金属材料試験及び破面観察研修コース 研修期間　令和３年９月８日　受講者数３名 ・金属材料の強度、破面解析（講義） ・引張試験、硬度測定、破面観察（実習）

事　業　名	内　　容
	【CAD系】 ①3次元CAD基礎講座 研修期間　1回目　令和３年５月25日、5月26日　　受講者数５名 2回目　令和３年９月30日～１０月1日　受講者数８名 ・3DCADの概要、画面操作、スケッチ、ソリッドモデリング、ダイレクトモデリング、アセンブリ、図面、3Dプリンターへの出力 ②3次元CAD実践講座　CAM研修コース 研修期間　令和３年11月18日　受講者３名 ・CAMのセットアップ、工具設定、切削条件設定、データの修正、ツールパス作成、加工検討、NCデータ作成、加工指示書の作成、3Dプリンター出力 ③3次元CAD実践講座　CAE研修コース 研修期間　令和３年11月19日　受講者１名 ・CAEの概要、線形静解析の一連の流れ（形状入力、材料設定、メッシュ設定、拘束条件、荷重設定、接触条件、解析結果の確認方法、3Dプリンター出力 ＊令和３年５月～令和４年２月までの10ケ月間、3Dプリンターを設置(レンタル)し、CAD講座受講者、市内企業等が利用した。 利用件数　　36件 ○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） 【技能・技術等資格取得支援事業】 ① QC検定３級取得支援講座　平日コース 研修期間　1回目　令和３年7月2日、7月9日、7月16日　　受講者数14名 2回目　令和３年11月5日、11月12日、11月19日　受講者数7名 ② QC検定３級取得支援講座　土曜コース 研修期間　1回目　令和３年7月3日、7月10日、7月17日　　受講者数11名 ③ 品質管理入門講座 研修期間　1回目　令和４年１月14日、１月21日、１月28日　受講者数7名 ④一関市での品質管理検定実施 検定日　令和３年9月６日 会場　学校法人健康科学大学　修紅短期大学 受検申込延べ人数　250名　（内訳）1級：1名、2級：36名、3級：174名、4級：39名 受検者延べ人数　196名　（内訳）1級：0名、2級：33名、3級：139名、4級：24名 ⑤技能検定 機械加工 資格取得支援講座（普通旋盤、フライス盤、NC旋盤） 研修期間　令和4年1月22日、2月5日、2月19日、3月5日 会場　一関工業高等専門学校 受講者数　7名　（内訳）普通旋盤：2級　1名・3級　1名,フライス盤：3級　2名,NC旋盤：2級　3名

事　業　名	内　　容
	○ 岩手県生産性向上と開発力強化による新産業参入事業　高度技術研修 ①分析技術習得講座　表面分析と観察技術研修コース 研修期間　令和３年８月２６日　受講者３名 ・オーダーメイド分析（実習） ②分析技術習得講座　微量、微小領域の異物の特定技術研修コース 研修期間　令和３年９月2日　受講者３名 ・オーダーメイド分析（実習） ③分析技術習得講座　走査型電子顕微鏡による表面観察及び元素分析研修コース 研修期間　令和３年11月26日　受講者1名 ・メーカ講師による先端分析（実習） ④分析技術習得講座　Ｘ線ＣＴによる内部非破壊分析研修コース 研修期間　令和４年１月20日～１月21日　　新型コロナウィルス感染予防の為中止 ・メーカー講師による先端分析（実習）
(2)少年少女の科学の芽育成事業 キッズサイエンス2021	○ 次世代を担う子供達を対象に、創造力や自然探求心、科学する心を養うことを目的として開催した。 開催日　：令和３年8月7日 開催場所：岩手県南技術研究センター テーマ　：ロボットプログラミングセミナー ～　ちょうかんたんプログラムで，ロボットを自由自在に走らせてみよう！～ 講師　　：一関工業高等専門学校　電気・電子系　嘱託教授　千葉　悦弥　氏 機械・知能系　教授　　鈴木　明宏　氏 内容　　：マイコンを使った小学生向けのプログラミングキットにより、プログラミングを体験した。 参加者　：市内小学生　40名

事　業　名	内　　容
3.地域連携事業	
(1)産学官イブニング研究交流会	○ 連携強化とネットワーク構築を図るため、産学官イブニング研究交流会を開催した。 新型コロナ感染症予防のため、一関市事業との併催で計３回（参加者合計185名）開催した。 講演のみの実施とし、交流会は行わなかった。 ①11月17日(第225回)　BCP策定に向けた第一歩!! 企業デジタル化入門 講師　NTT東日本岩手県南営業支店 支店長　佐々木　幸也　氏 参加者　37名 ②12月15日(第226回)　味と香りのマーケティング戦略 講師　株式会社味香り戦略研究所 主席研究主幹　髙橋　貴洋　氏 参加者　58名 ③2月16日（第227回）（オンライン開催）　①AI未経験の社員が、いかにしてビジネスでAIを活用できるようになるのか？ 講師　株式会社aiforce solutions 取締役COO 株式会社ミヤックス代表取締役COO 東北大学 データ駆動科学AI教育研究センター 特任准教授（客員） 髙橋　蔵人　氏 ②製造ラインへのＩｏＴ導入事例の紹介 講師　興栄通信工業株式会社 代表取締役　村田　宰　氏 参加者　約90名（ログ履歴より,参加申込は110名）
(2)地域企業情報ガイダンス	○ 地域企業への理解を深め、学生等の職業選択への支援や若者の地元定着を促進するため、 第13回地域企業情報ガイダンスを開催した。新型コロナウィルス感染症の感染対策として 一関高専学生へのガイダンスを事前割当制とし、密を回避するため２つの体育館を使用した。 令和３年10月23日　12：00～16：00　一関高専　第１体育館、第２体育館 ・参加企業による会社概要等の説明（対面方式） ・出展43社1団体(中東北地域 29社、その他岩手県内14社)、1団体(大崎)　計44ブース 来場者310名
(3)企業情報交換会	○ 地域企業等による技術連携、技術・情報交流を図るため、第15回企業情報交換会を企画したが、 新型コロナウィルス感染症の新規感染者が拡大したため、展示の部の開催を中止し、講演の部 をオンライン方式での開催に変更して実施した。 令和４年２月16日　展示の部　中止（58社、13団体　計71ブース出展予定であった。） 講演の部　13：00～15：00　オンライン開催 ・講演　第１部 基調講演：AI未経験の社員が、いかにしてビジネスでAIを活用できるようになるのか？ 講師　株式会社aiforce solutions 取締役COO 株式会社ミヤックス代表取締役COO 東北大学 データ駆動科学AI教育研究センター 特任准教授（客員） 髙橋　蔵人　氏 第２部 地域企業の発表：製造ラインへのＩｏＴ導入事例の紹介 講師　興栄通信工業株式会社 代表取締役　村田　宰　氏 ・約90名（ログ履歴より,参加申込は110名）

事　業　名	内　　容
(4)発明・特許等相談支援	○ 発明協会等の関係機関と連携を図るとともに、相談会の開催に係る支援を行った。 ・知財化に関する相談を受け入れ、発明協会と連携し対応にあたった。 ・岩手県知財総合支援窓口・知財総合支援アドバイザーによる出張相談会 「知的財産権無料相談会」 令和３年5月12日、９月8日、11月17日、令和４年３月２日 場所　岩手県南技術研究センター 主催　（一社）岩手県発明協会
(5)地域内発型産業の振興	○ 一関市ものづくり産業振興事業（一関市委託事業） ①ＢＣＰセミナー　　来場者数　37名 令和３年11月17日　15：00～16：30　ベリーノホテル一関 ・講演　演題：BCP策定に向けた第一歩!! 企業デジタル化入門 講師：NTT東日本岩手県南営業支店 支店長　佐々木　幸也　氏 ②農商工連携セミナー　　来場者数　58名 令和３年12月15日　15：00～16：30　ベリーノホテル一関 ・講演　演題：味と香りのマーケティング戦略 講師：株式会社味香り戦略研究所 主席研究主幹　髙橋　貴洋　氏 ③ＩＴセミナー　　来場者数　約90名（ログ履歴より,参加申込は110名） 令和４年2月16日　13：00～15：00　オンライン開催 ・講演　①AI未経験の社員が、いかにしてビジネスでAIを活用できるようになるのか？ 講師：株式会社aiforce solutions 取締役COO 株式会社ミヤックス代表取締役COO 東北大学 データ駆動科学AI教育研究センター 特任准教授（客員） 髙橋　蔵人　氏 ②製造ラインへのＩｏＴ導入事例の紹介 講師：興栄通信工業株式会社 代表取締役　村田　宰　氏 【先進地視察】 新型コロナ感染症予防のため中止 【成分分析・実証試験】 飲料水中の香気成分の簡易測定 ぎんなん粉末中の成分分析 里芋の成分及び食感に関する測定 小豆中の全ポリフェノール含有量測定 こんにゃくの食感に関する測定

事　業　名	内　　容
4.情報提供促進事業	
(1)県南技研だよりの発行	○ 広報紙である県南技研だよりを毎月１回発行し、当センターが実施する各種事業の情報のほか、行政や関係機関等が実施する各種事業を掲載し、周知を図った。
(2)ホームページ等の活用	○ ホームページを通じて当センターの概要、実施する各種事業や試験分析機器等の各種情報のほか、行政や関係機関等の各種情報を随時掲載し、広く情報発信を行った。
(3)利用ガイドの活用	○ 施設・機器の利用促進を図るため、概要を掲載した利用ガイドを配布した。また、岩手県生産性向上と設計開発力強化による新産業参入事業　関係機関運営会議等で紹介を行った。
(4)関係機関等との連携	○ 関係機関等と連携を密にし、情報交換及び情報収集を行った。 ・岩手県（地域経済牽引支援機関として） ・岩手県生産性向上と設計開発力強化による新産業参入事業　関係機関運営会議 ・北上川流域ものづくり推進ネットワーク ・北上川流域地域産業活性化協議会 ・南いわて食産業クラスター形成ネットワーク ・中東北ものづくり産業推進連絡会議 ・中東北専門人材確保支援事業関係機関等連絡会議 ・一関商工会議所 ・清庵の里 ・両磐インダストリアルプラザ ・KCみやぎ推進ネットワーク ・栗原市企業連絡協議会 ・一関高専 ・岩手大学（岩手ネットワークシステム） ・岩手県発明協会 ・北上オフィスプラザでのＱＣ検定開催準備支援等交流 ・いわて産業振興センター ・いわて加速器関連産業研究会 ・釜石大槌地域産業育成センター
5.財団運営の基盤強化	
(1)地域産業支援基金の管理・運用	○ 運営基盤を強化するため、地域産業支援基金の適切な管理と運用を行った。
(2)賛助会員募集	○ 賛助会員の募集を行った。 賛助会員：令和３年度　89社2個人 （H29年度87社1個人,H30年度86社1個人,Ｒ元年度83社１個人,R2年度87社1個人） 新規４社１個人：株式会社東環サービス、伊藤ハムデイリー株式会社、株式会社ジェ・スク 株式会社ウェーブロック・アドバンス・テクノロジー 個人１名 退会２社　　：東北大学大学院文学研究科考古学研究室 株式会社モディ

事　業　名	内　　容
6.会議関係	
(1)理事会	○ 第35回理事会（決議の省略）令和３年４月21日 第１号議題　理事の選任について承認の件 第２号議題　臨時評議員会招集について承認の件 ○ 第36回理事会　令和３年５月27日 第３号議題　令和２年度事業報告及び計算書類等承認の件 第４号議題　役員の選任について承認の件 第５号議題　評議員の選任について承認の件 第６号議題　定時評議員会招集について承認の件 報告事項　代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告 ○ 第37回理事会（決議の省略）令和３年6月24日 第７号議題　理事長の選定の件 第８号議題　副理事長の選定の件 第９号議題　所長の選定の件 第10号議題　令和２年度事業報告等に係る行政庁提出書類承認　及び 行政庁指導等による一部訂正について理事長に一任することの承認の件 ○ 第38回理事会（決議の省略）令和４年１月28日 第11号議題　ガスクロマトグラフ質量分析装置の整備に、特定資産（定期貯金）の一部 を一時的に使用することについての承認の件 ○ 第39回理事会　令和４年３月16日 第12号議題　規程第２号公益財団法人岩手県南技術研究センター使用料規程一部改正の件 第13号議題　規程第３号公益財団法人岩手県南技術研究センター試験及び分析手数料規程一部改正の件 第14号議題　令和４年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 報告事項　代表理事・業務執行理事の職務の執行状況の報告
(2)評議員会	○ 第13回評議員会 （決議の省略）令和３年４月30日 第１号議題　理事選任の件 ○ 第１４回評議員会 （定時会）令和３年６月14日 報告第１号　令和２年度事業報告について 報告第２号　令和３年度事業計画及び収支予算について 第２号議題　令和２年度計算書類等承認の件 第３号議題　理事及び監事の選任について承認の件 第４号議題　評議員の選任について承認の件
(３)中東北ものづくり産業推連絡会議	○ 第１回　令和３年７月19日 1)第13回地域企業情報ガイダンスの開催について 2)ものづくり補助事業「ウルトラファインバブルによる中東北の地域活性化プログラムの構築」について ○ 第２回　令和３年11月16日 1)第13回地域企業情報ガイダンスの反省について 2)第15回企業情報交換会inいちのせきの開催について ○ 第３回　令和４年３月18日（書面報告のみ＊新型コロナウィルス感染症予防のため） 1)第15回企業情報交換会inいちのせき実施報告 2)ＪＫＡ2021年度公設工業試験研究所等における機械設備拡充補助事業で整備した ガスクロマトグラフ質量分析装置の紹介 3)令和４年度公益財団法人岩手県南技術研究センターの人材育成講座等のご案内

令和３年度 収支報告

公益財団法人　岩手県南技術研究センター

令和3年度貸借対照表

令和4年3月31日現在

（単位：円）

	科目	当年度	前年度	増減
1	Ⅰ　資産の部			
2	1．流動資産			
3	現金預金	30,541,910	21,492,523	9,049,387
4	未収金	1,426,744	5,853,776	-4,427,032
5	貯蔵品	1,116	261,371	-260,255
6	流動資産合計	31,969,770	27,607,670	4,362,100
7	2．固定資産			
8	（1）基本財産			
9	定期預金	30,000,000	30,000,000	0
10	基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
11	（2）特定資産			
12	建物	14,031,209	9,180,119	4,851,090
13	定期預金	63,220,000	63,220,000	0
14	機械装置	50,529,368	24,102,392	26,426,976
15	什器備品	12,700,160	21,166,933	-8,466,773
16	特定資産合計	140,480,737	117,669,444	22,811,293
17	（3）その他固定資産			
18	建物	3,275,588	3,613,290	-337,702
19	機械装置	18,288,201	21,856,690	-3,568,489
20	什器備品	6	33,487	-33,481
21	電話加入権	216,000	216,000	0
22	その他固定資産合計	21,779,795	25,719,467	-3,939,672
23	固定資産合計	192,260,532	173,388,911	18,871,621
24	資産合計	224,230,302	200,996,581	23,233,721
25	Ⅱ　負債の部			
26	1．流動負債			
27	未払金	597,152	632,466	-35,314
28	未払法人税等	22,000	22,000	0
29	未払消費税	474,400	281,600	192,800
30	前受金	297,000	33,000	264,000
31	預り金	266,567	227,780	38,787
32	流動負債合計	1,657,119	1,196,846	460,273
33	2．固定負債			
34	退職給付引当金	31,499	21,499	10,000
35	固定負債合計	31,499	21,499	10,000
36	負債合計	1,688,618	1,218,345	470,273
37	Ⅲ　正味財産の部			
38	1．指定正味財産			
39	機器購入補助金等	76,360,928	54,449,444	21,911,484
40	寄付金	93,220,000	93,220,000	0
41	指定正味財産合計	169,580,928	147,669,444	21,911,484
42	（うち基本財産への充当額）	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
43	（うち特定資産への充当額）	(139,580,928)	(117,669,444)	(21,911,484)
44	2．一般正味財産	52,960,756	52,108,792	851,964
45	（うち特定資産への充当額）	(899,809)	( )	(899,809)
46	正味財産合計	222,541,684	199,778,236	22,763,448
47	負債及び正味財産合計	224,230,302	200,996,581	23,233,721

令　成　3　年　度　貸　借　対　照　表　内　訳　表

令和4年3月31日現在

（単位：円）

	科　　目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合　　計
1	Ⅰ　資産の部					
2	1．流動資産					
3	現金預金	14,225,933	4,040,460	12,275,517		30,541,910
4	未収金	1,394,744	32,000	0		1,426,744
5	貯蔵品	470	0	646		1,116
6	内部会計立替金	506,976	3,036,355	2,478,644	-6,021,975	0
7	流動資産合計	16,128,123	7,108,815	14,754,807	-6,021,975	31,969,770
8	2．固定資産					
9	（1）基本財産					
10	定期預金	30,000,000	0	0		30,000,000
11	基本財産合計	30,000,000	0	0		30,000,000
12	（2）特定資産					
13	建物	11,808,781	0	2,222,428		14,031,209
14	定期預金	63,220,000	0	0		63,220,000
15	機械装置	50,529,368	0	0		50,529,368
16	什器備品	12,700,160	0	0		12,700,160
17	特定資産合計	138,258,309	0	2,222,428		140,480,737
18	（3）その他固定資産					
19	建物	2,080,837	719,475	475,276		3,275,588
20	機械装置	18,288,201	0	0		18,288,201
21	什器備品	4	1	1		6
22	電話加入権	144,000	0	72,000		216,000
23	その他固定資産合計	20,513,042	719,476	547,277		21,779,795
24	固定資産合計	188,771,351	719,476	2,769,705		192,260,532
25	資産合計	204,899,474	7,828,291	17,524,512	-6,021,975	224,230,302
26	Ⅱ　負債の部					
27	1．流動負債					
28	未払金	27,854	51,564	517,734		597,152
29	未払法人税等	0	0	22,000		22,000
30	未払消費税	0	0	474,400		474,400
31	前受金	0	297,000	0		297,000
32	預り金	24,116		242,451		266,567
33	内部会計未払金	5,366,699	655,276		-6,021,975	0
34	流動負債合計	5,418,669	1,003,840	1,256,585	-6,021,975	1,657,119
35	2．固定負債					
36	退職給付引当金	0	0	31,499		31,499
37	固定負債合計	0	0	31,499		31,499
38	負債合計	5,418,669	1,003,840	1,288,084	-6,021,975	1,688,618
39	Ⅲ　正味財産の部					
40	1．指定正味財産					
41	機器購入補助金等	74,138,500	0	2,222,428		76,360,928
42	寄付金	93,220,000	0	0		93,220,000
43	指定正味財産合計	167,358,500	0	2,222,428		169,580,928
44	（うち基本財産への充当額）	(30,000,000)	(0)	(0)		(30,000,000)
45	（うち特定資産への充当額）	(137,358,500)	(0)	(2,222,428)		(139,508,928)
46	2．一般正味財産	32,122,305	6,824,451	14,014,000		52,960,756
47	（うち特定資産への充当額）	(899,809)	(0)	(0)		(899,809)
48	正味財産合計	199,480,805	6,824,451	16,236,428		222,541,684
49	負債及び正味財産合計	204,899,474	7,828,291	17,524,512	-6,021,975	224,230,302

令和3年度　正味財産増減計算書総括表（損益ベース）

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

	科　　目	当年度	前年度	差　額	備　考
1	**Ⅰ．一般正味財産の部**				
2	1. 経常増減の部				
3	(1)　経常収益				
4	① 基本財産運用益				
5	基本財産受取利息	300	3,920	-3,620	
6	② 特定資産運用益				
7	特定資産受取利息	603	3,456	-2,853	
8	③ 受 取 会 費				
9	賛助会員受取会費	3,660,000	3,600,000	60,000	
10	④ 事 業 収 益				
11	共同研究事業収入				
12	試験・分析収入	6,224,300	6,496,400	-272,100	
13	施設設備使用料収入	0	9,500	-9,500	
14	受講料収入	252,200	189,400	62,800	
15	受検料収入				
16	研究開発プラザ使用料収入	3,363,000	2,974,275	388,725	
17	受託事業収入（一関市）	2,837,194	1,872,634	964,560	
18	受託事業収入（一関高専）				
19	受託事業収入（岩手県）				
20	受託事業収入（民間企業）				
21	⑤ 受取補助金等				
22	受取補助金振替額	22,686,361	15,736,860	6,949,501	
23	受取国庫補助金(機器整備)				
24	受取国庫補助金				
25	公益財団法人ＪＫＡ（機器整備）				
26	受取補助金（機器整備）（一関市）				
27	受取補助金（空調設備）（一関市）				
28	受取地方公共団体補助金（一関市）	47,000,000	42,302,000	4,698,000	
29	受取地方公共団体補助金（岩手県）	666,000	654,000	12,000	
30	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ	73,401	61,639	11,762	
31	⑥ 受取負担金				
32	受取負担金（一関市）	1,000,000	0	1,000,000	
33	受取負担金（栗原市）	50,000	0	50,000	
34	受取負担金（両磐ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾌﾟﾗｻﾞ）	100,000	0	100,000	
35	受取負担金（一関高専）	120,000	0	120,000	
36	受取負担金（岩手県）	300,000	0	300,000	
37	⑦ 雑 収 益				
38	雑収入	109,202	77,025	32,177	
39	⑧受取寄付金				
40	経常収益計（A）	88,442,561	73,981,109	14,461,452	
41	(2)　経常費用				
42	① 事 業 費				
43	給料手当	29,536,425	25,858,380	3,678,045	
44	臨時雇賃金				
45	会議費	19,890	27,320	-7,430	
46	旅費交通費	294,181	155,973	138,208	
47	通信運搬費	689,524	546,880	142,644	
48	減価償却費（指定正味振替分※１）	20,359,013	11,317,312	9,041,701	
49	減価償却費（※１以外の費用）	3,997,275	3,723,709	273,566	
50	消耗品費	7,678,855	6,832,287	846,568	
51	修繕費	5,087,378	5,374,109	-286,731	
52	手数料	32,083	67,083	-35,000	
53	印刷製本費	1,057,031	406,127	650,904	
54	光熱水料費	2,930,973	2,796,969	134,004	
55	使用料及び賃借料	1,755,519	1,719,241	36,278	
56	施設使用料				
57	租税公課	606,560	281,600	324,960	
58	保険料	255,982	249,409	6,573	
59	諸謝費	1,228,500	549,600	678,900	
60	支払負担金				
61	委託費	3,273,931	3,134,062	139,869	
62	雑費	15,585	7,043	8,542	
63	雑役務費	0	1,866,371	-1,866,371	
64	広報費				
65	教材費	228,679	85,140	143,539	
66	② 管 理 費				
67	役員報酬	85,000	100,000	-15,000	
68	給料手当	5,277,261	5,155,314	121,947	
69	臨時雇賃金				
70	会議費	28,628	34,766	-6,138	
71	旅費交通費	58,873	101,127	-42,254	
72	通信運搬費	113,958	103,772	10,186	
73	機械装置費				
74	減価償却費（指定正味振替分※１）	179,836	137,851	41,985	
75	減価償却費（※１以外の費用）	42,255	85,944	-43,689	
76	消耗品費	417,960	341,902	76,058	
77	原材料費				
78	修繕費	174,240	87,457	86,783	
79	手数料	36,425	27,390	9,035	
80	印刷製本費	48,293	119,123	-70,830	
81	光熱水料費	483,885	535,545	-51,660	
82	使用料及び賃借料	196,551	166,669	29,882	
83	租税公課	184,940	352,300	-167,360	
84	保険料	46,930	45,243	1,687	
85	諸謝費				
86	支払負担金	107,819	100,412	7,407	
87	委託費	806,949	967,168	-160,219	
88	雑費	231,410	208,639	22,771	
89	広報費				
90	教材費				
91	経常費用計（B）	87,568,597	73,669,237	13,899,360	
92	当期一般正味財産増減額（C）＝（A）－（B）	873,964	311,872	562,092	
93	他会計振替額				
94	税引前当期一般正味財産増減額	873,964	311,872	562,092	
95	法人税、住民税及び事業税	22,000	22,000	0	
96	当期一般正味財産増減額	851,964	289,872	562,092	
97	一般正味財産期首残高	52,108,792	51,818,920	289,872	
98	一般正味財産期末残高	52,960,756	52,108,792	851,964	
99	**Ⅱ．指定正味財産増減の部**				
100	受取補助金等	44,597,845	52,948,997	-8,351,152	
101	一般正味財産への振替額	22,686,361	15,736,860	6,949,501	
102	当期指定正味財産増減額	21,911,484	37,212,137	-15,300,653	
103	指定正味財産期首残高	147,669,444	110,457,307	37,212,137	
104	指定正味財産期末残高	169,580,928	147,669,444	21,911,484	
105	**Ⅲ．正味財産期末残高**	222,541,684	199,778,236	22,763,448	

令 和 3 年 度 正 味 財 産 増 減 計 算 書 内 訳 表

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

（単位：円）

	科目	公益目的事業会計				収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
		公益目的事業1	公益目的事業2	共通	公益目的事業小計	収益事業1	収益事業2	収益事業小計			
1	Ⅰ．一般正味財産の部										
2	1．経常増減の部										
3	（1）経常収益										
4	①基本財産運用益										
5	基本財産受取利息			300	300						300
6	②特定資産運用益										
7	特定資産受取利息			603	603						603
8	③受取会費										
9	賛助会員受取会費								3,660,000		3,660,000
10	④事業収益										
11	共同研究事業収入										
12	試験・分析収入	6,224,300			6,224,300						6,224,300
13	施設設備使用料収入										
14	受講料収入		252,200		252,200						252,200
15	受検料収入										
16	研究開発プラザ使用料収入					3,363,000		3,363,000			3,363,000
17	受託事業収入（一関市）	1,425,882	1,237,021		2,662,903		174,291	174,291			2,837,194
18	受 受託事業収入（一関高専）										
19	受託事業収入（岩手県）										
20	受託事業収入（民間企業）										
21	⑤受取補助金等										
22	受取補助金振替額	19,743,585	2,726,972	35,968	22,506,525				179,836		22,686,361
23	受取国庫補助金(機器整備)										
24	受取国庫補助金										
25	公益財団法人ＪＫＡ（機器整備）										
26	受取補助金（機器整備）（一関市）										
27	受取補助金（空調設備）（一関市）										
28	受取地方公共団体補助金（一関市）	23,515,000	16,263,000	1,141,000	40,919,000				6,081,000		47,000,000
29	受取地方公共団体補助金（岩手県）		666,000		666,000						666,000
30	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ		73,401		73,401						73,401
31	⑥受取負担金										
32	受取負担金（一関市）	1,000,000			1,000,000						1,000,000
33	受取負担金（栗原市）	50,000			50,000						50,000
34	受取負担金（両磐ｲﾝﾀﾞｽﾄﾘｱﾙﾌﾞﾗｻﾞ）	100,000			100,000						100,000
35	受取負担金（一関高専）	120,000			120,000						120,000
36	受取負担金（岩手県）	300,000			300,000						300,000
37	⑦雑収益										
38	雑収入	14,410			14,410				94,792		109,202
39	⑧受取寄付金										
40	経常収益計（A）	52,493,177	21,218,594	1,177,871	74,889,642	3,363,000	174,291	3,537,291	10,015,628		88,442,561
41	（2）経常費用										
42	①事業費										
43	給料手当	19,588,836	8,942,794	989,487	29,521,117	15,308		15,308			29,536,425
44	臨時雇賃金										
45	会議費	9,870	7,860		17,730		2,160	2,160			19,890
46	旅費交通費	276,532	11,433	5,402	293,367		814	814			294,181
47	通信運搬費	336,523	145,988	12,265	494,776	145,392	49,356	194,748			689,524
48	減価償却費（指定正味振替分※1）	17,596,073	2,726,972	35,968	20,359,013						20,359,013
49	減価償却費(※1以外の費用)	2,705,139	1,194,203	8,451	3,907,793	89,482		89,482			3,997,275
50	消耗品費	2,330,298	5,196,941		7,527,239	111,409	40,207	151,616			7,678,855
51	修繕費	4,760,678	294,030	32,670	5,087,378						5,087,378
52	手数料	11,870	17,023		28,893	990	2,200	3,190			32,083
53	印刷製本費	845,705	182,009	8,061	1,035,775	1,702	19,554	21,256			1,057,031
54	光熱水料費	1,821,563	816,555	90,728	2,728,846	202,127		202,127			2,930,973
55	使用料及び賃借料	543,237	1,137,703	14,579	1,695,519		60,000	60,000			1,755,519
56	施設使用料										
57	租税公課	186,000	560	250,000	436,560	170,000		170,000			606,560
58	保険料	158,388	88,795	8,799	255,982						255,982
59	諸謝費	248,000	980,500		1,228,500						1,228,500
60	支払負担金										
61	委託費	1,290,151	980,725	37,453	2,308,329	965,602		965,602			3,273,931
62	雑費	14,985	600		15,585						15,585
63	雑役務費										
64	広報費										
65	教材費		228,679		228,679						228,679
66	②管理費										
67	役員報酬								85,000		85,000
68	給料手当								5,277,261		5,277,261
69	臨時雇賃金										
70	会議費								28,628		28,628
71	旅費交通費								58,873		58,873
72	通信運搬費								113,958		113,958
73	機器装置費										
74	減価償却費（指定正味振替分※1）								179,836		179,836
75	減価償却費(※1以外の費用)								42,255		42,255
76	消耗品費								417,960		417,960
77	原材料費										
78	修繕費								174,240		174,240
79	手数料								36,425		36,425
80	印刷製本費								48,293		48,293
81	光熱水料費								483,885		483,885
82	使用料及び賃借料								196,551		196,551
83	租税公課								184,940		184,940
84	保険料								46,930		46,930
85	諸謝費										
86	支払負担金								107,819		107,819
87	委託費								806,949		806,949
88	雑費								231,410		231,410
89	広報費										
90	教材費										
91	経常費用計（B）	52,723,848	22,953,370	1,493,863	77,171,081	1,702,012	174,291	1,876,303	8,521,213		87,568,597
92	当期経常増減額(C)＝(A)－(B)	-230,671	-1,734,776	-315,992	-2,281,439	1,660,988	0	1,660,988	1,494,415		873,964
93	他会計振替額	1,458,725			1,458,725	-1,458,725		-1,458,725	0		
94	税引前当期一般正味財産増減額	1,228,054	-1,734,776	-315,992	-822,714	202,263	0	202,263	1,494,415		873,964
95	法人税、住民税及び事業税								22,000		22,000
96	当期一般正味財産増減額	1,228,054	-1,734,776	-315,992	-822,714	202,263	0	202,263	1,472,415		851,964
97	一般正味財産期首残高	-19,376,466	-17,212,602	69,534,087	32,945,019	6,446,786	175,402	6,622,188	12,541,585		52,108,792
98	一般正味財産期末残高	-18,148,412	-18,947,378	69,218,095	32,122,305	6,649,049	175,402	6,824,451	14,014,000		52,960,756
99	Ⅱ 指定正味財産増減の部										
100	受取補助金等	39,873,828	3,635,017	181,500	43,690,345				907,500		44,597,845
101	一般正味財産への振替額	19,743,585	2,726,972	35,968	22,506,525				179,836		22,686,361
102	当期指定正味財産増減額	20,130,243	908,045	145,532	21,183,820				727,664		21,911,484
103	指定正味財産期首残高	42,491,477	10,191,011	93,492,192	146,174,680				1,494,764		147,669,444
104	指定正味財産期末残高	62,621,720	11,099,056	93,637,724	167,358,500				2,222,428		169,580,928
105	Ⅲ 正味財産期末残高	44,473,308	-7,848,322	162,855,819	199,480,805	6,649,049	175,402	6,824,451	16,236,428		222,541,684

財務諸表に対する注記

1．重要な会計方針

(1)　固定資産の減価償却の方法

建物　　定額法
機械装置　　定率法
什器備品　　定率法

(2)　引当金の計上基準

退職給付引当金
職員の退職に備えるため、期末退職給与の要支給額を計上する。

(3)　消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2．基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	30,000,000	0	0	30,000,000
小　計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
定期預金	63,220,000	0	0	63,220,000
建物	9,180,119	4,851,090	0	14,031,209
機械装置	24,102,392	26,426,976	0	50,529,368
什器備品	21,166,933	0	8,466,773	12,700,160
小　計	117,669,444	31,278,066	8,466,773	140,480,737
合　計	147,669,444	31,278,066	8,466,773	170,480,737

3．基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
基本財産				
定期預金	30,000,000	30,000,000	0	0
小　計	30,000,000	30,000,000	0	0
特定資産				
定期預金	63,220,000	63,220,000	0	0
建物	14,031,209	14,031,209	0	0
機械装置	50,529,368	49,629,559	899,809	0
什器備品	12,700,160	12,700,160	0	0
小　計	140,480,737	139,580,928	899,809	0
合　計	170,480,737	169,580,928	899,809	0

4．固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。　（単位：円）

科　　目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
機械装置（特定資産）	142,540,700	92,011,332	50,529,368
機械装置	106,464,500	88,176,299	18,288,201
建物（特定資産）	16,578,600	2,547,391	14,031,209
建物	4,291,830	1,016,242	3,275,588
什器備品（特定資産）	24,442,000	11,741,840	12,700,160
什器備品	2,236,785	2,236,779	6
合　計	296,554,415	197,729,883	98,824,532

5．補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
機器購入補助金(H25)	東北経済産業局	1	0	0	1	指定正味財産
機器購入補助金(H27)	東北経済産業局	1	0	0	1	指定正味財産
機器購入補助金(H28)	一関市	2,403,391	0	2,403,390	1	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	1,772,630	0	296,029	1,476,601	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	1,799,144	0	300,457	1,498,687	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	1,799,144	0	300,457	1,498,687	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	1,799,144	0	300,457	1,498,687	指定正味財産
機器購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	14,528,937	0	3,632,234	10,896,703	指定正味財産
機器購入補助金(R3)	ＪＫＡ	0	24,933,333	2,493,407	22,439,926	指定正味財産
機器購入補助金(R3)	一関市	0	11,467,000	1,146,735	10,320,265	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	10,582,000	0	4,232,800	6,349,200	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	10,391,333	0	4,156,533	6,234,800	指定正味財産
器具、備品購入補助金(R2)	全国中小企業団体中央会	193,600	0	77,440	116,160	指定正味財産
人件費等(R3)	全国中小企業団体中央会	0	2,147,512	2,147,512	0	—
空調設備購入補助金(H30)	一関市	3,872,742	0	359,251	3,513,491	指定正味財産
空調設備購入補助金(R1)	一関市	5,307,377	0	451,451	4,855,926	指定正味財産
空調設備購入補助金(R3)	一関市	0	6,050,000	388,208	5,661,792	指定正味財産
運営費補助金	一関市	0	41,000,000	41,000,000	0	-
地域活性化プロジェクト補助金	岩手県	0	666,000	666,000	0	-
ものづくり人材育成補助金	一関市	0	6,000,000	6,000,000	0	-
ｷｯｽﾞｻｲｴﾝｽ事業補助金	北上川流域ものづくりﾈｯﾄﾜｰｸ	0	73,401	73,401	0	-
合　計		54,449,444	92,337,246	70,425,762	76,360,928	-

6.指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

（単位：円）

内　容	金　額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	22,686,361
合　計	22,686,361

7. 関連事業者との取引の内容
関連当事者との取引に該当するものはない。

附　属　明　細　書

1．基本財産及び特定資産の明細
基本財産及び特定資産の明細については、財務諸表に対する注記に記載をしているため省略している。

2．引当金の明細
引当金の明細については、次のとおりである。

（単位：円）

科　　目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	21,499	10,000			31,499

財　産　目　録

令和4年3月31日現在

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動資産）				
	普通預金	岩手銀行一関支店	運転資金として	21,900,001
		岩手銀行一関支店	運転資金として	1,601,913
		岩手銀行一関支店	運転資金として	633,871
		岩手銀行一関支店	運転資金として	2,000,000
		岩手銀行一関支店	運転資金として	4,373,746
		北日本銀行一関支店	運転資金として	440
		東北銀行一関支店	運転資金として	220
		一関信金萩荘支店	運転資金として	31,499
		一関信金萩荘支店	運転資金として	220
			〈現金・預金計〉	30,541,910
	未収金	一関市	公2・一関市ものづくり産業振興事業委託料	437,194
		一関市	公2・一関市人材育成事業補助金	500,000
		試験分析43件分	公1・試験分析費の未収額	457,550
		プラザ使用料1件分	プラザ使用料	32,000
			〈未収金合計〉	1,426,744
	貯蔵品		公1・切手在庫分	470
			法人・切手、収入印紙の在庫分	646
			〈貯蔵品合計〉	1,116
流動資産合計				31,969,770
（固定資産）				
基本財産	定期預金	岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	7,500,000
		北日本銀行一関支店	同上	7,500,000
		東北銀行一関支店	同上	7,500,000
		一関信用金庫萩荘支店	同上	7,500,000
			〈基本財産合計〉	30,000,000
特定資産	建物	空調設備系統3台	（共用財産）	14,031,209
			うち公益目的保有財産84.2%	11,808,781
			うち管理目的に使用する財産15.8%	2,222,428
	定期預金	岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	3,055,000
		北日本銀行一関支店	同上	3,055,000
		東北銀行一関支店	同上	3,055,000
		一関信用金庫萩荘支店	同上	3,055,000
		岩手銀行一関支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業共用の財産として使用している。	51,000,000
	機械装置	機械装置5台	公益目的保有財産（公1、公2で共用している。）	44,556,706
		機械装置4台	公益目的保有財産	5,972,662
	什器備品	備品3台	公益目的保有財産	12,700,160
			〈特定財産合計〉	140,480,737
その他固定資産	建物	衛生設備	（共用財産）	2,556,113
			うち公益目的保有財産81.4%	2,080,837
			うち管理目的保有財産18.6%	475,276
		附属設備	収益目的保有財産	719,475
	機械装置	機械装置9台	公益目的保有財産（公1、公2で共用している。）	18,288,201
	什器備品	備品6台	公益目的保有財産	4
			収益目的保有財産	1
			管理目的保有財産	1
	電話加入権	0191-24-4689他1回線	（共用財産）	216,000
			うち公益目的保有財産66.7%	144,000
			うち管理目的に使用する財産33.3%	72,000
			〈その他固定資産合計〉	21,779,795
固定資産合計				192,260,532
資産合計				224,230,302

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
（流動負債）	未払金	一関年金事務所	社会保険料事業主負担分	273,156
		ｶﾐﾔ	消耗品費	6,534
		市町村	住民税	77,000
		新生ﾋﾞﾙ管理㈱	廃棄物運搬費	10,560
		(公社)一関市ｼﾙﾊﾞｰ人材ｾﾝﾀｰ	清掃作業費	16,692
		ｾｺﾑ㈱	防犯設備費	68,200
		佐藤税理士法人	税務会計顧問費	32,450
			使用料及び賃借料（会計ｿﾌﾄ賃借料）	6,600
		富士ｾﾞﾛｯｸｽ岩手㈱	印刷製本費	32,179
		日本郵便	通信運搬費	29,858
		岩手銀行	支払手数料	12,650
		北日本銀行	支払手数料	440
		東北銀行	支払手数料	220
		一関信用金庫	支払手数料	220
		ﾔﾏﾄ運輸㈱	通信運搬費	880
		東北酸素㈱	消耗品費（液体窒素）	23,320
		ｶﾒｲ㈱	光熱水料費	
		職員	旅費	3,256
		㈲東北ｸﾘｰﾝｻｰﾋﾞｽ	使用料及び賃借料（ﾓｯﾌﾟ、玄関ﾏｯﾄ賃借	2,937
			〈未払金計〉	597,152
	未払法人税等	岩手県	法人会計に係る法人税等	22,000
	未払消費税	国	公益事業に係る消費税	304,400
			収益事業に係る消費税	170,000
	前受金		プラザ使用料	297,000
	預り金	職員	社会保険料	266,567
流動負債合計				1,657,119
（固定負債）	退職給付引当金		〈職員退職給付引当資産〉 公益目的事業及び管理目的の業務に従事する職員の退職給付金の引当金である。	31,499
固定負債合計				31,499
負債合計				1,688,618
指定正味財産	機器購入補助金等		機器購入の為の補助金	76,360,928
	寄付金			93,220,000
指定正味財産合計				169,580,928
一般正味財産				52,960,756
正味財産合計				222,541,684
負債及び正味財産合計				224,230,302